



## 平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 EPSホールディングス株式会社  
コード番号 4282 URL <http://www.eps-holdings.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 巖 浩  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 (氏名) 折橋 秀三

TEL 03-5684-7873

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	14,511	25.7	1,876	3.1	2,058	7.1	876	△20.8
28年9月期第1四半期	11,548	9.9	1,820	114.4	1,921	109.0	1,105	201.4

(注) 包括利益 29年9月期第1四半期 2,174百万円 (92.6%) 28年9月期第1四半期 1,129百万円 (5.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	19.01	—
28年9月期第1四半期	29.24	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第1四半期	57,730	41,072	66.1
28年9月期	52,530	34,364	64.3

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 38,154百万円 28年9月期 33,801百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	10.00	—	15.00	25.00
29年9月期	—				
29年9月期(予想)		10.00	—	12.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年9月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 8円00銭 記念配当 2円00銭 (創立25周年記念配当)  
平成28年9月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 5円00銭

### 3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,400	10.7	3,200	△15.7	3,200	△18.7	1,700	△32.6	36.87
通期	58,000	10.1	6,500	4.4	6,500	△1.4	3,500	△11.7	75.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成28年10月18日付にて、第三者割当による自己株式の処分を行いました。これにより、平成29年9月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益は、当該処分を考慮した株式数で算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) 上海華新生物高技術有限公司、除外 1社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年9月期1Q	46,311,389 株	28年9月期	46,311,389 株
② 期末自己株式数	29年9月期1Q	242,484 株	28年9月期	1,703,017 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年9月期1Q	46,096,822 株	28年9月期1Q	37,814,433 株

(注)期末自己株式数には持株会信託が所有している当社株式数が平成28年9月期には136,600株、平成29年9月期1Qには108,300株含まれています。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11
4. 補足情報	12
(1) 生産実績	12
(2) 受注実績	12
(3) 販売実績	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績全般の概況

	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	11,548	100	14,511	100	2,963	25.7
営業利益	1,820	15.8	1,876	12.9	55	3.1
経常利益	1,921	16.6	2,058	14.2	136	7.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,105	9.6	876	6.0	△229	△20.8

当第1四半期連結累計期間における当社グループ全体の連結売上高は、SMO事業、CSO事業、益新事業の増収等により、14,511百万円（前期比25.7%増）、連結営業利益も、SMO事業、CSO事業、益新事業の堅調な推移等により、1,876百万円（同3.1%増）となりました。

セグメント別の業績は次の通りです。

セグメントの状況

当社グループは以下の5セグメント（国内3、海外2）にて事業を展開しております。

			前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減
			百万円	百万円	百万円
国内事業	CRO	売上高	6,516	6,787	271
		営業利益又は 営業損失(△)	1,657	1,560	△96
	SMO	売上高	1,820	3,440	1,620
		営業利益又は 営業損失(△)	267	364	97
	CSO	売上高	1,736	2,064	328
		営業利益又は 営業損失(△)	50	111	61
海外事業	Global Research	売上高	1,030	1,058	27
		営業利益又は 営業損失(△)	120	△101	△221
	益新	売上高	878	1,723	844
		営業利益又は 営業損失(△)	△82	174	256

## ① CRO事業

CRO事業は以下の体制にて展開しています。

- (ア) 治験・PMS（製造販売後調査）等業務受託：イーピーエス(株)、(株)E P S アソシエイト
- (イ) 派遣型CRO：(株)イーピーメイト
- (ウ) 医薬・医療系IT関連業務：イートライアル(株)
- (エ) 臨床研究：E P I(株)、ジェイクルーズ(株)

業務別でみると、治験業務はマネジメントの強化及び社内管理体制の一元化の推進等を進めることで売上高はほぼ計画通り、営業利益は堅調に推移しました。PMS業務等は組織体制の強化及び原価管理の徹底により売上高はほぼ計画通り、営業利益は堅調に推移しました。派遣型CRO業務はリソース確保の遅れにより売上高は計画に対し若干の未達となりましたが、営業利益は堅調に推移しました。医薬・医療系IT関連業務は、売上高、営業利益ともにほぼ計画通りに推移しました。臨床研究業務については、受託プロジェクトの好進捗により売上高、営業利益ともに増収、増益となりました。

この結果、売上高は6,787百万円（前年同期比4.2%増）、営業利益は採用強化に伴う費用増等により1,560百万円（同5.8%減）となりました。

## ② SMO事業

SMO事業は(株)E P 総合及び(株)総合臨床メデフィにおいて展開しています。

(株)E P 総合は平成28年10月1日付にて、同社を存続会社、(株)総合臨床ホールディングスを消滅会社とする吸収合併を行っております。

同事業では、総合臨床グループとの統合シナジーを発揮できる経営体制の整備、及びプロジェクト管理体制の強化を行ったこと等により、案件の進捗が順調に推移いたしました。また、同グループとの統合は昨年第2四半期に行われたため、当四半期業績にはこれによる増収効果が反映されております。

この結果、売上高は3,440百万円（前年同期比89.0%増）と大幅な増収となりました。営業利益につきましても、統合による増益効果がのれん償却負担を上回り、364百万円（同36.2%増）と大幅な増益となりました。

## ③ CSO事業

CSO事業は(株)E P ファーマラインにおいて展開しています。

医薬向けCMR（契約MR：医薬情報担当者）は訪問規制や過剰接待の禁止等、製薬企業の営業手法変化により需要が伸び悩む一方で、その変化を先取りしたMRダイレクト（電話によるディテリング）業務等の好調により医薬向けのコールセンター部門が大きく伸長し売上増加となりました。また、製薬企業において、PMS業務の効率化を図るためのBPO案件も増加傾向にあり、PMS部門においても売上増加となりました。

この結果、売上高は2,064百万円（前年同期比18.9%増）、営業利益は111百万円（同122.2%増）となりました。

## ④ Global Research 事業

Global Research 事業は、E P Sインターナショナル(株)と海外グループ会社で構成されており、中国を含む東アジア及び東南アジアを中心に事業を展開しています。

実施中のプロジェクトが堅調に進捗、また新規プロジェクトの受注も貢献し、売上高は1,058百万円（前年同期比2.7%増）と増収となりました。一方、利益面においては、主に体制強化のための採用活動や人件費増、及び国内グループ会社への外注比率拡大等により費用が増加し、営業損益は101百万円の損失計上（前年同期間120百万円の利益計上）となりました。

## ⑤ 益新事業

益新事業は従来からの医療機器の販売を売上の基礎としながら、医薬品関連業務、投資関連業務、非臨床基礎研究用資材商社など関連業務も併せて、「日中間のヘルスケア分野における専門商社機能」を事業コンセプトとして一層の収益拡大を図っております。

(株)スズケンとの資本業務提携及び益新（中国）有限公司による中国製薬メーカーの買収により、中国での両社グループの既存事業基盤強化を図ることに加え、製造支援関連業務や流通関連業務をはじめとする医療サービス関連業務において新たな付加価値の創出を目指します。

業績面では、特に医薬品関連業務において期初に買収した上述の中国製薬メーカー（上海華新生物高技術有限公司）の業績が計画比好調に推移、増収増益となりました。

この結果、売上高は1,723百万円（前年同期比96.1%増）となり、営業損益は174百万円の利益計上（前年同期間82百万円の損失計上）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、57,730百万円と前連結会計年度末から5,200百万円増加しました。

流動資産では、主に現金及び預金が768百万円、受取手形及び売掛金が144百万円、仕掛品が312百万円それぞれ増加した一方で、その他の流動資産が399百万円減少したことなどにより818百万円増加して37,152百万円となりました。固定資産では、主として有形及び無形固定資産が2,678百万円、投資有価証券が2,288百万円それぞれ増加した一方で、投資その他の資産「その他」が560百万円減少したことなどにより4,381百万円増加して20,578百万円となりました。

負債の部においては、主に支払手形及び買掛金が422百万円、未払法人税等が1,389百万円、賞与引当金が1,463百万円減少した一方で、その他の流動負債が1,439百万円増加したことなどにより、当第1四半期連結会計期間末における負債合計は16,658百万円と1,507百万円減少しました。

純資産の部では、資本剰余金が1,507百万円、非支配株主持分が2,355百万円増加し、自己株式が1,724百万円減少したことなどにより、当第1四半期連結会計期間末における純資産の部は6,708百万円増加して41,072百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況においては、営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前四半期純利益が1,842百万円となり、その他の流動負債の増加が883百万円、のれん償却額が279百万円、持分変動損失が215百万円あった一方で、賞与引当金の減少が1,469百万円、仕入債務の減少が584百万円、法人税等の支払による支出が1,565百万円それぞれあったことなどにより506百万円の支出（前年同四半期連結累計期間比748百万円減少）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにおいては、主に有形及び無形固定資産の取得による支出を213百万円、投資有価証券の取得による支出を1,997百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出を896百万円行ったことなどの結果、3,085百万円の支出（前年同四半期連結累計期間比2,575百万円増加）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにおいては、主に短期借入れによる収入が1,195百万円、自己株式の売却による収入が2,037百万円、株式の発行による収入が2,700百万円あった一方で、短期及び長期借入金の返済を1,203百万円、株主及び非支配株主に対する配当金の支払を649百万円行ったことなどにより、3,971百万円の収入（前年同四半期連結累計期間比3,293百万円増加）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は17,353百万円（前年同四半期連結累計期間比3,765百万円増加）となりました。

なお、連結キャッシュ・フロー関連の主要な数値は、以下の通りです。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,254	△506
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△510	△3,085
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	677	3,971
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	△15	367
V. 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,103	746
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	14,692	16,607
VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高	13,588	17,353
減価償却費	127	189
のれんの償却額	65	279

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年11月8日に平成28年9月期決算短信にて公表しました業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社の連結子会社である益新(中国)有限公司は、益新事業の中国医薬品医療機器業界における経営基盤を固めるため、平成28年10月11日付で上海華新生物高技術有限公司を子会社に有する中国基因工程有限公司の株式を取得しました。これにより、当第1四半期連結会計期間より中国基因工程有限公司及びその子会社を連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### (4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,027	16,796
受取手形及び売掛金	12,071	12,216
有価証券	599	569
商品及び製品	1,120	1,146
仕掛品	2,131	2,444
その他	4,429	4,030
貸倒引当金	△47	△51
流動資産合計	36,333	37,152
固定資産		
有形固定資産	2,886	3,994
無形固定資産		
のれん	6,603	8,126
その他	658	706
無形固定資産合計	7,261	8,833
投資その他の資産		
投資有価証券	1,670	3,959
敷金及び保証金	1,669	1,639
その他	3,612	3,052
貸倒引当金	△905	△899
投資その他の資産合計	6,047	7,751
固定資産合計	16,196	20,578
資産合計	52,530	57,730
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,404	982
短期借入金	265	465
1年内返済予定の長期借入金	774	774
未払法人税等	1,531	141
賞与引当金	2,515	1,052
受注損失引当金	21	127
その他	6,883	8,322
流動負債合計	13,395	11,866
固定負債		
長期借入金	2,544	2,351
役員退職慰労引当金	263	270
退職給付に係る負債	1,247	1,267
資産除去債務	460	465
その他	254	436
固定負債合計	4,770	4,791
負債合計	18,165	16,658



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,888	3,888
資本剰余金	12,107	13,614
利益剰余金	19,398	19,603
自己株式	△2,014	△289
株主資本合計	33,379	36,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△56	211
為替換算調整勘定	730	1,367
退職給付に係る調整累計額	△252	△240
その他の包括利益累計額合計	422	1,337
非支配株主持分	563	2,918
純資産合計	34,364	41,072
負債純資産合計	52,530	57,730

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	11,548	14,511
売上原価	7,784	9,883
売上総利益	3,763	4,628
販売費及び一般管理費	1,943	2,752
営業利益	1,820	1,876
営業外収益		
受取利息	14	14
為替差益	12	177
その他	130	37
営業外収益合計	157	228
営業外費用		
支払利息	8	23
その他	47	23
営業外費用合計	55	46
経常利益	1,921	2,058
特別損失		
持分変動損失	-	215
特別損失合計	-	215
税金等調整前四半期純利益	1,921	1,842
法人税、住民税及び事業税	262	163
法人税等調整額	547	606
法人税等合計	810	769
四半期純利益	1,111	1,073
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	197
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,105	876

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	1,111	1,073
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70	267
為替換算調整勘定	△84	705
退職給付に係る調整額	1	11
持分法適用会社に対する持分相当額	29	116
その他の包括利益合計	17	1,101
四半期包括利益	1,129	2,174
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,127	1,791
非支配株主に係る四半期包括利益	1	383

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	CRO事業	SMO事業	CSO事業	Global Research 事業	益新事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	6,053	1,797	1,729	1,020	874	72	11,548	—	11,548
セグメント間の内部 売上高又は振替 高	462	23	6	10	4	270	776	(776)	—
計	6,516	1,820	1,736	1,030	878	342	12,325	(776)	11,548
セグメント利益	1,657	267	50	120	(82)	4	2,018	(198)	1,820

(注) セグメント利益の調整額(198)百万円は、セグメント間取引消去等の20百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用(218)百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社(持株会社)に係る費用であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額(注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	CRO事業	SMO事業	CSO事業	Global Research 事業	益新事業	その他	計		
売上高									
外部顧客への売上高	6,185	3,431	2,053	1,050	1,719	71	14,511	—	14,511
セグメント間の内部 売上高又は振替 高	602	9	11	7	4	335	970	(970)	—
計	6,787	3,440	2,064	1,058	1,723	406	15,482	(970)	14,511
セグメント利益	1,560	364	111	(101)	174	26	2,136	(260)	1,876

(注) 1 セグメント利益の調整額(260)百万円は、セグメント間取引消去等の8百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用(268)百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社(持株会社)に係る費用であります。

2 当第1四半期連結会計期間より「国内CRO事業」、「国内SMO事業」、「国内CSO事業」はそれぞれ、「CRO事業」、「SMO事業」、「CSO事業」と名称を変更いたしました。また、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称で表示しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

これまで報告セグメントの「その他」に含まれていたCPO事業について、当該事業における業態が医薬・医療に関わるBPO (Business Processing Outsourcing) 業務から、臨床研究に係る運営と管理に関する種々なサービスを提供する業務に変化しており、CRO事業と同様な業務が主体となっていることから、当第1四半期連結会計期間よりCRO事業に含めて開示する方法に変更しております。

これにより、CRO事業は前第1四半期連結累計期間と同様な方法により算定した場合と比較して、売上高が345百万円増加し、「その他」が425百万円減少しております。また、CRO事業の営業利益が31百万円増加し、「その他」が29百万円減少しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当該変更後の算定方法に基づき作成しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結会計期間に、当社の連結子会社である益新(中国)有限公司が、中国基因工程有限公司の株式を取得したことにより、「益新事業」セグメントにおいて、のれんの金額が1,514百万円増加しております。なお、取得原価の配分が完了していないため、のれんの金額は暫定的に算定された金額です。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社の連結子会社であるEPS益新株式会社は平成28年10月18日付で、株式会社スズケンから第三者割当増資の払込を受けました。これらにより、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が1,507百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金は13,614百万円となっております。

当社は平成28年10月18日付で、株式会社スズケンを処分先とする第三者割当により自己株式1,504,000株の処分を行いました。また、当社は平成28年11月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式71,000株の取得を行いました。これらにより、当第1四半期連結累計期間において自己株式が1,724百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末の自己株式は289百万円となっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産実績

区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日) (百万円)	前年同期比(%)
CRO事業		
モニタリング業務	3,531	93.3
データマネジメント業務	2,570	121.2
CROその他業務	534	90.1
CRO事業計	6,636	102.1
SMO事業	3,321	184.8
CSO事業	2,080	120.3
Global Research 事業	1,013	103.4
益新事業	1,971	227.0
その他	71	98.7
合計	15,094	126.4

- (注) 1. 金額は販売価格で記載しています。  
2. 上記金額には消費税等は含まれていません。

## (2) 受注実績

区分	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日)			
	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
CRO事業				
モニタリング業務	3,638	120.2	18,871	101.5
データマネジメント業務	1,789	85.9	16,341	102.3
CROその他業務	667	78.6	2,152	79.9
CRO事業計	6,096	102.2	37,365	100.2
SMO事業	2,506	161.3	18,441	203.5
CSO事業	1,944	295.9	6,786	121.3
Global Research 事業	1,221	77.4	7,222	116.1
益新事業	1,795	174.4	156	80.1
その他	72	99.6	11	140.6
合計	13,635	125.6	69,983	119.9

- (注) 1. 金額は販売価格で記載しています。  
2. 上記金額には消費税等は含まれていません。

## (3) 販売実績

区分	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日) (百万円)	前年同期比(%)
CRO事業		
モニタリング業務	3,530	93.6
データマネジメント業務	2,161	125.7
CROその他業務	493	87.5
CRO事業計	6,185	102.2
SMO事業	3,431	190.9
C SO事業	2,053	118.7
Global Research 事業	1,050	103.0
益新事業	1,719	196.6
その他	71	98.7
合計	14,511	125.7

(注) 1. 上記金額には消費税等は含まれていません。